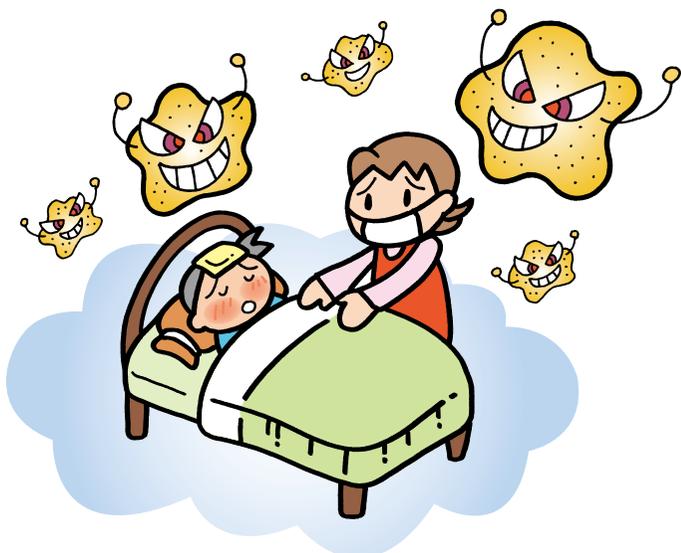


インフルエンザ対策について

今年4月末、豚に由来する新型インフルエンザの発生が報告され、それ以降、世界的な流行の拡大がみられています。これからの季節、かさねて流行すると思われる季節性インフルエンザへの対応も含め、新型インフルエンザに関する知識と、罹患した場合の対策についてお話していきます。



【パンデミックとは】

短期間に世界的に流行が拡大し、年齢を問わず多数の人々が感染する状態をいいます。20世紀に人類は、新型インフルエンザによるパンデミックを4回経験しています(1918年のスペインかぜ、1957年のアジアかぜ、1968年の香港かぜ、1977年のソ連かぜ)。特にスペインかぜにおいては、その感染力の強さゆえ、日本国内では1918年から1921年までの3年間に、当時の人口の約半数である2380万人が罹患し、約39万人が死亡したと報告されています。

今回の新型インフルエンザについては、医療技術の格段の進歩という面もありますが、日本国内においては患者数が増加しても、致死率は他国に比べて極めて低いレベルで推移しているようです。早期受診・早期診断・抗インフルエンザ薬等による早期治療が功を奏しているといえます。

【新型インフルエンザの特徴】

症状は突然の高熱、咳、咽頭痛、倦怠感に加えて、鼻汁・鼻閉、頭痛などで、季節性インフルエンザと類似していますが、下痢などの消化器症状が多いことも指摘されています。

多くの人が免疫を持たないため、季節性インフルエンザよりも流行規模は大きく、感染者数も多くなると予想されています。感染したほとんどの方は比較的軽症のまま数日で回復していますが、妊婦、乳幼児、高齢者、次の持病のある方々においては、重症化するリスクが高くなることも報告されていますので注意が必要です。

●糖尿病(一度かかると治りにくいことや、罹患すると血糖値が上昇して、通常の治療では血糖のコントロールが難しくなることがわかっています)
●喘息などの慢性呼吸器疾患
●慢性心疾患
●腎機能障害
●ステロイド内服などによる免疫機能不全

【感染したかと思ったら】

新型インフルエンザの診療を行う医療機関(登録医療機関)は決まっています。まずは電話して、その指示に従って受診してください。登録医療機関がわからない方は、最寄りの発熱相談センター(保健所等)に電話でお問い合わせください。先ほど述べた持病のある方や重症化するリスクの高い方は、まずはおかかりつけの医療機関に電話で相談をしてください。

※慢性疾患での外来診療は、医療機関内における感染拡大防止のため

が必要で、併用する際は必ず医師や薬剤師の指示に従ってください。

【自宅療養について】

感染の拡大を防止するために、熱が下がってから2日間までは外出を控えてください。さらに、発熱や咳、のどの痛みなどがはじまった日の翌日から7日目までは、できるだけ外出しないようにしてください。家族を感染から守るために、咳エチケット、手洗いをこまめに行い、処方された薬は指示通り最後まで服用し、水分補給と十分な睡眠を心がけましょう。使用後のティッシュやマスクは放置せず、速やかにふた付きのゴミ箱か、ビニール袋に入れて捨ててください。同居している方も、看護の後などは手をこまめに洗い、可能

【お願い】

現在、国をあげて新型インフルエンザ感染の拡大防止に努めているところですが、今後どのように推移していくかは予測困難な状況です。正しい情報を得て、個人個人が冷静に予防や治療に取り組むことで、発症および重症化は避けられます。本人に限らず、家族に体調が悪い方がいらっしゃる場合は、早めにかかりつけの医師、薬剤師にご相談ください。薬剤師会においても、常に最新の情報を収集し、その対処法を各薬局の薬剤師に発信していますので、相談の窓口としてご利用いただければ幸いです。

(シオン薬局 木村 勝)

今のところ、新型インフルエンザ(H1N1ウイルスには、オセルタミビル(タミフル)やザナミビル(リレンザ)などの、ノイラミニダーゼ阻害薬と呼ばれる抗インフルエンザ薬が有効です。ただし現時点では、重症化する危険性のあるケースを除き、原則として10代の方はタミフルの服用はできません。異常行動などの精神・神



【医薬品による対応】

ための体制となり、処方日数を普段よりも多くして予約を延長したり、定期的に受診している方で、医師が全身状態を把握できるための条件が整っていれば、電話による診療やファクシミリによるかかりつけ薬局への処方せんを送付したりすることも可能です。



経症状(普段と違うとつぴな行動、うわごとを言ったり興奮したりする、幻覚が見える、意識がなくなる、妄想、けいれん等)との因果関係が否定できないためです(一方で、服薬の有無にかかわらず、これらの異常行動はインフルエンザによる発熱後の24時間以内の早期に、また睡眠中に現れることもあるといわれています)。自宅で療養される場合は、転落等の事故を防ぐためにも、保護者の方は就寝中も含めて少なくとも2日間、小児・未成年者が1人にならないように配慮してください。

また、吸入タイプのリレンザにおいては、気管支喘息や慢性閉塞性肺疾患の方に對して呼吸困難などの症状を引き起こすことがあり、特に他の吸入薬を使用している方は注意

基準薬局リスト

能代市

- 赤玉薬局 ☎0185-54-6074 ☎52-3081
- 赤玉薬局駅前店 ☎0185-53-4616 ☎53-4619
- 赤玉薬局落合店 ☎0185-89-1199 ☎89-1210
- 河畔薬局 ☎0185-52-3996 ☎52-3997
- きく薬局 ☎0185-52-0345 ☎52-0321
- さいとう薬局 ☎0185-89-1312 ☎89-1314
- のしろ佐野薬局 ☎0185-89-1566 ☎89-1567
- ひがし薬局 ☎0185-58-3878 ☎58-3029
- やなぎ薬局 ☎0185-54-6507 ☎54-6533

山本郡

- 皆川薬局 ☎0185-76-2052 ☎76-2199

湯上市

- 飯田川調剤薬局 ☎018-854-8272 ☎854-8288
- おゆけし調剤薬局 ☎018-870-4555 ☎870-4556
- 調剤薬局ぐっど ☎018-877-5670 ☎877-7071
- 天王調剤薬局 ☎018-878-6028 ☎878-7230
- ドラックチダ ☎018-878-3216 ☎878-7751

南秋田郡

- おおがたむら調剤薬局 ☎0185-45-3172 ☎45-2961
- 調剤薬局アズファーマシー ☎018-855-1102 ☎855-1103
- 薬局エール湖東店 ☎018-855-1212 ☎855-1214

男鹿市

- さかえ薬局 ☎0185-24-3530 ☎24-3554
- チダ薬局男鹿店 ☎0185-23-3586 ☎23-2127
- ひらつか薬局 ☎0185-35-2765 ☎35-4095
- ふつと薬局 ☎0185-22-7005 ☎22-7006
- みさき調剤薬局 ☎0185-22-1102 ☎22-1103



お薬手帳



基準薬局の看板

処方せん公文書の有効期限は
処方日を含めて**4日間**です。

秋田県薬剤師会

秋田市千秋久保町6-6 TEL.018-833-2334
E-mail info@akiyaku.or.jp
http://www.akiyaku.or.jp